県政かわら版

編集/鹿児島県 発行/鹿児島県広報協会

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 TEL:099-286-2111 内線2095 FAX:099-286-2119 鹿児島県ホームページアドレス http://www.pref.kagoshima.jp/

2面 かごしま安全・安心まちづくり宣言!

3面 かごしまのうんまか魚を食卓に。/ 県の事務が一部の市町村に移ります。

4面 情報ボックス / 特産品プレゼント

平成19年4月1日

地域振興局·支庁 を設置します。

県では、組織機構改革の一環として、地域における県政

[再編する出先機関] 総務事務所(自動車税管理事務所を含む) 保健所 福祉事務所 農林(水産)事務所 農業改良普及センタ 耕地事務所

土木事務所

港湾事務所

地域特性 に即した 総合行政 の推進

地域住民

の利便性

の向上

効率的な 組織運営 などへの

新たな

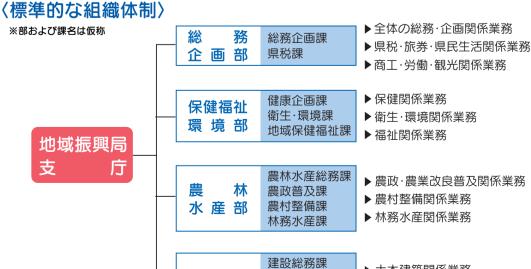
行政需要

への対応

地域振興局

各地域における 県政の総合拠点

対応 の総合拠点となる地域振興局・支庁を設置します。 支 庁 地域振興局・支庁の設置場所および所管区域 平成19年度~21年度 ·····地域振興局·支庁 ……分庁舎 ● ……支所など 大口市 (注)・地図上の印は、庁舎の位置を表します。 出水市 ・分庁舎は地域振興局・支庁の業務の一部 を所管します。 菱刈町 阿久根市 湧水町 さつま町 北薩地域振興局 分庁舎(農林水産部) 鹿児島地域振興 分庁舎(保健福祉環境部) 霧島市 薩摩川内市 **慰** 加治木町 蒲生町 舎(保健福祉環境部) 姶良·伊佐地域振興局 いちき串木野市 日置市 曽於市 鹿児島市 分庁舎(保健福祉環境部) 西之表市 熊毛支庁 鹿児島地域振興局 志布志市 垂水市 中種子町 南種子町 分庁舎(保健福祉環境部の一部) 分庁舎(総務企画部の一部) 南さつま市 大崎町 屋久島事務所 鹿屋市 南薩地域振興局 東串良町 (川辺町 知覧町 分庁舎(農林水産部の一部) 大隅地域振興局 分庁舎(保健福祉環境部の一部) 枕崎市 肝付町 頴娃町 | 喜界町 徳之島町 指宿市 天城町 徳之島事務所 _{奄美市} 喜界事務所 大島支庁 瀬戸内事務所 南大隅町 00 沖永良部事務所



建設部

十木建築課

河川港湾課

▶ 十木建築関係業務

▶ 河川港湾関係業務

〈経過措置期間中(平成19年度~21年度)における支所などの設置〉

区域名	支所などを設置する市町	支所などを設置する部			
		総務企画部	保健福祉 環 境 部 (保健所)	農林水産部	建設部
鹿児島	鹿児島市				(港灣)
	日置市				
南薩	指宿市			•	
北薩	出水市		•	a	(a)
	薩摩川内市(甑島)				•
姶良·伊佐	大口市		()	(a)	()
	湧水町				•
大 隅	曽於市			(%1)	
	志布志市		•		(港灣)

- ※1)支所内の組織として「曽於畑地かんがい農業推進センター(仮称)」を設置します。 (同センターは平成22年度以降も支所として継続して設置)
- ※2) 平成22年度には、支所などの機能を地域振興局などに集約しますが、その後も各 地域の特性などを勘案し、必要に応じ駐在機関などを設置します。

「鹿児島県犯罪のない安全で安心なまちづくり条例」が平成19年4月1日から施行されます。

かごしま」

県内の犯罪件数は、平成13年の19,905件をピークに減少していますが、 放火や強制わいせつなど重要犯罪の発生、不審者による子どもへの声かけ 事案の多発など、県民が不安を感じる犯罪が増加しており、依然として厳 しい状況にあります。









ゆんこうさきつりとうしょうしょう

現在、県内各地では、県民の皆様やボランティアの方々が、様々な防犯活動に取り組んでいます。

防犯パトロールの実施



自主防犯組織が青色回転灯を装備し た自動車などで、通学路などの自主 防犯パトロールを行っています。

地域安全マップの作成



学校では子供たちが犯罪の起こりやすい場所を点検する 「地域安全マップ」を作成し、防犯意識を高めています。

子ども110番の家





店の協力で年々増えています。

防犯教室の開催



防犯の意識づくりを行う防犯教室を開催しています。

※各データは、県警調べ

さらに充実・強化 するため

鹿児島県犯罪のない安全で安心なまちづくり条例制定

安全で安心して暮らせることは県民すべての願いです。条例の制定を機に、防犯活動の輪を広げていきましょう。

条例の概要

基本理念

犯罪のない安全で安心なまちづくりの取組

1.県民一人ひとりが連帯意識を持って、互いに支え合う地域社会づくり。 2.県、市町村、県民、事業者などが、それぞれの役割に応じ、連携・協働。

推進体制 県、市町村、県民、事業者などが参加する「くらし安全・安心まちづくり県民会議」(仮称)の設置

『犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間』(毎年10月11日~20日)の設定 啓発活動

次の7つの分野で県民等の安全確保のためのガイドラインとなる防犯指針を定め環境整備を進めます。

それぞれの役割

防犯施策の実施

犯罪の防止に関する情報 提供・説明会の開催

市町村 防犯施策の実施

自らの安全確保対策 (防犯パトロールなど) 自らの安全確保対策 (防犯訓練など)

1 道路·公園·駐車場·駐輪場 2



●防犯灯の設置 周囲からの見通しを妨 げないよう植栽の剪定、 伐採など



住宅

● 防犯性の高い玄関扉の 設置や確実な戸締まり 習慣など



3 商業施設など

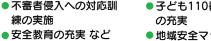
● 防犯カメラの設置 ● 従業員の安全教育 など



学校など

4

不審者侵入への対応訓 練の実施



● 地域安全マップの

作成など

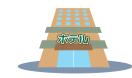


通学路など



緊急通報装置などの設置

●地域による見守り活動 など



宿泊施設などの従業員の 安全教育

●観光旅行者などへの情報 提供 など

6 高齢者·障害者など) 7 観光旅行者など